

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	利用者様の重度化に伴い外出支援が個別になり、集団での楽しみが少なくなって行く現状。寝たきり状態の方を残して外出しても、留守番の職員を置く等しなければ行けなく、人手が足りない。その結果外出も見合わせたり…と活動するには人手が足りない。	外出支援や話し相手等のボランティアの確保。	インフォーマルな方々への協力要請はもちろん、地域の看護学校へ挨拶に出向き存在をアピールし、交流できる体制作りにも努めたり、社協への要請を試みる。	12 か月
2	2	地域とのつきあいはある程度確立できているが、範囲が狭いようにも思う。認知度が上げられるように取り組んでいきたい。	地域とホームに壁を作らないように、自由に交流し合えるホームでありたい。	イベント的な活動は地域の方に知らせ参加を募り、馴染みの関係作りにも努める。ホームはいつでもオープンである事をアピールしていく。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。